

第4回 草津市隣保館等運営審議会 における議論・意見のポイント

今回（第4回）の審議の目的



前回議論いただいた『3つの議論のポイント』(1)と(2)の意見について、要点をまとめましたので、あらためて皆様からご意見ご提案をいただきたい。

- ❗隣保館等は、人権・福祉・交流の拠点であり、利活用を通し人権の大切さを考える機会を増やしていくためにも、認知度をより高め利活用の輪を広げていくことが求められています。
- ❗一般施策として、広く市民全体の利益に供し、人権の視点をもった事業展開をどのように展開していくかが論点となってまいります。

『前回の議論を踏まえ、みなさまの視点でご意見をお願いします。』

? テーマ①「交流・利用の活性化」

- ・隣保館等の特徴を活かした事業展開って何だと思えますか？
- ・人権という敷居の高さと利活用促進のバランスについてどう思われますか？
- ・地域交流の“入口”、人権を考える“きっかけ”、繰り返し“長く”利用してもらえる“仕掛け”？
- ・関係機関・団体との連携を円滑に図る効果的な手法・取組って何だと思えますか？
- ・隣保館等からの発信だけではなく、利用者や関係団体等の力もお借りし広く発信できる取組？

? テーマ②「相談事業の強化および新たな展開」

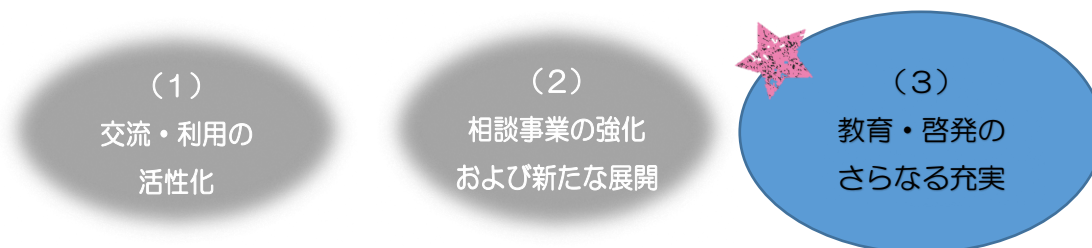
- ・相談しやすい環境づくりも重要。居場所づくりや相談の場の認知度を高めることが求められますが、どのように考えますか？
- ・相談ネットワークを構築する上で重要なこと、必要な取組は何だと思えますか？



『3つの議論のポイント』(3)について、皆様からご意見ご提案をいただき、要点等をまとめていきます。

【3つの議論のポイント】

「開かれた」隣保館等に向けた



? テーマ③「教育・啓発のさらなる充実」

〈教育委員会〉

- ・地域主体の自主活動学級の取組を進めることについて、どのように考えますか？
- ・自主活動学級において、仲間づくり活動の充実を図るために重要なこと、必要な取組は何だと思えますか？
- ・ロールモデル※となる「地域の支援員」の育成・参画を進めるために重要なこと、必要な取組は何だと思えますか？
- ・もっと多様な人の協力を得ることについて、どのように考えますか？

※ロールモデル…具体的な行動や考え方の模範となる人物のこと。お手本となる人物。